

國島市長に 問う!! 一般質問



12月11日、12日、13日の3日間、17人の議員が市政全般について質問しました。

11日 (月)		議員名	掲載ページ
1	松山 篤夫	6	
2	西田 稔	6	
3	谷澤 政司	7	
4	岩垣 和彦	7	
5	上嶋 希代子	7	
6	牛丸 尋幸	8	

12日 (火)		議員名	掲載ページ
1	沼津 光夫	8	
2	榎 隆司	8	
3	渡辺 甚一	9	
4	今井 武男	9	
5	谷村 昭次	9	
6	倉田 博之	10	

13日 (水)		議員名	掲載ページ
1	車戸 明良	10	
2	水門 義昭	10	
3	橋本 正彦	11	
4	中田 清介	11	
5	山腰 恵一	11	

※本会議などの様子は、市議会のホームページ・ヒットネットTVでご覧いただけます。
(インターネットでは、当日の生中継のほか、録画配信により、ご覧いただくことができます。)

<http://www.city.takayama.lg.jp/gikai/1002453/1004843/index.html>

問 観光資源としての自

観光政策について

度設計がされている。動向を見ながら有効な活用方法を検討する。

答 国において詳細な制度設計がされている。動向を見ながら有効な活用方法を検討する。

問 森林バンク制度をどのように活用し、林業が抱えている本質的な問題点に取り組み、次世代に林業をつなぎ「循環型の森林資源」を活かしていくのか。

答 林齢1～10年生が0・5%、11～35年生が17・2%、36～65年生が76・3%、66年生以上が6・0%である。

問 森林が高齢化している。豪雨などあれば災害が発生している。人工林の樹齢ごとの比率は。

答 林齢1～10年生が0・5%、11～35年生が17・2%、36～65年生が76・3%、66年生以上が6・0%である。



松山 篤夫 議員

森林政策について

人工林整備へ 「森林バンク」の創設

然を今後どのように観光戦略として発信していくのか。

答 高山市は飛騨山脈、宇津江四十八滝、五色ヶ原の森など多くの魅力を有している。自然の魅力が十分伝わるようホームページやパンフレットなど掲載内容を見直し、情報発信に努める。

平和政策について

問 道徳の教科化の中で平和教育にどのように取り組むのか。

答 誰に対しても思いやりの心を持ち、かけがえのない命を大切にすることなど、よりよく生きる意味を考える道徳の授業と体験活動を大切にして、子どもたちの心に響く平和教育を行っていく。



西田 稔 議員

ドローンの安全性について

問 ドローン使用にあたりどのような注意をしているか。また市民からドローン購入に関する情報開示請求を市は公表しないことと決定したが、なぜか。

答 機体導入にあわせて高山市無人航空機運用規定を定め、操縦者への一定時間以上の操縦訓練の義務化、飛行に際しては操縦者以外に複数の補助者を置いて安全を確保すること、不特定多数の人が集まる場所の上空での飛行禁止や、強風や霧などの悪天候時には飛行させない事などを定めている。また、物品購入における積算単価の情報公開については、今

市民の幸せのために ドローンの有効活用を!

後、同様の発注を行う可能性があり、次回発注した際に積算単価を基準として見積りが行われ、入札等における適正な価格競争の妨げとなる恐れがあることから、非公開としている。

都市計画道路路松之木千島線について

問 道路ルート調査の進捗状況は。

答 計画区域は、山や傾斜地など起伏に富んだ地形であり、多くの住宅が位置することから、勾配などの安全性、地域への影響を考慮したルート選定が必要である。三次元の電子地形データを用いて都市計画決定されたルートも含め複数案検討している。